



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1474 2025年11月17日

ARIB からのお知らせ

標準規格等の英語翻訳版電子ファイルの公開について

新たに5件の英語翻訳版を公開しました。

【放送分野】

規格番号等		標準規格名等
STD-B18	1.0 版	テレビジョン放送番組素材伝送用データ・クロック別送シリアルインターフェース 標準規格 Serial Interface for Separate-Cable Transmission of Data and Clock for Television Program Contribution ARIB STANDARD
STD-B26	3.0 版	SNG 伝送システム 標準規格 SNG Transmission Systems ARIB STANDARD
TR-B1	1.0 版	放送施設災害対策のガイドライン 技術資料 (Guideline of technical measures to protect broadcasting building and transmitter facility from natural disaster) Technical Report
TR-B11	1.1 版	FM 放送評価用受信機における設計マニュアル 技術資料 Technical Notes on Receiver Design for VHF FM Station Planning Technical Report
TR-B25	1.0 版	13:9 アスペクト比 1125/525 変換 技術資料 13:9 Aspect Ratio 1125/525 Conversion Technical Report

※「英語翻訳版」は、標準規格又は技術資料の正本から英語に翻訳されたものです。正本と翻訳版との間に内容、表現等に相違点があった場合は、正本を優先します。

第 218 回 ARIB 電波利用セミナー開催のお知らせ 「周波数再編アクションプラン（令和 7 年度版）」

総務省では、有限希少な電波資源の有効利用を促進するとともに、新たな電波利用システムの導入や周波数の需要増に対応するため、2003 年度から毎年度、電波利用状況の調査・評価を行っています。また、この利用状況調査の評価結果に基づき、2004 年 8 月に周波数再編アクションプランを策定・公表し、以後、毎年見直し・公表することにより、透明性及び予見可能性を確保しつつ、具体的な周波数の再編を円滑かつ着実に実施しています。

今般、令和 6 年度電波の利用状況調査（714MHz 以下の周波数帯を対象）の調査結果（2025 年 6 月）、電波監理審議会における令和 6 年度電波の有効利用の程度の評価結果（2025 年 8 月）等を踏まえ、意見募集等を経て、11 月中を目処に「周波数再編アクションプラン（令和 7 年度版）」が公表される予定です。

そこで、今回の ARIB 電波利用セミナーでは、総務省総合通信基盤局電波部電波政策課周波数調整官の手塚紗衣氏をお迎えして、「周波数再編アクションプラン（令和 7 年度版）」についてご講演いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます

記

- 1 日 時 : 2025 年 12 月 18 日（木）16 時～17 時
- 2 場所・形態 : オンラインセミナー（Zoom ウェビナー使用）
- 3 題 名 : 「周波数再編アクションプラン（令和 7 年度版）」
- 4 講 師 : 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課
周波数調整官 手塚紗衣氏
- 5 参 加 者 : 180 名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
ARIB 正会員、賛助会員対象
- 6 申 込 先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費 : 無料
- 8 問 合 せ 先 : ARIB 電波利用セミナー事務局 熊谷
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar@arib.or.jp

ARIB の動き

自営無線通信調査研究会第 33 回会合を開催

自営無線通信に関する行政機関、研究機関、メーカ及びユーザの代表者をメンバーとして、自営無線通信を取り巻く内外の技術動向、利用動向などについて調査し、その高度化について検討する「自営無線通信調査研究会」（委員長：電気通信大学教授 藤井威生氏）の第 33 回会合が、約 40 名の参加のもと 11 月 11 日（火）に Web 会議併用で開催されました。

今回の会合においては、最新施策動向として総務省総合基盤局電波部移動通信課課長補佐の

田野正行氏より「800MHz 帯・900MHz 帯の活用方策」、自営無線通信技術の高度化として NTT 未来ねっと研究所波動伝搬研究部主幹研究員の山田貴之氏より「Point-to-Point 大容量無線実現に向けた OAM 空間多重伝送技術の研究」の演題でプレゼンテーションがあり、その後熱心な質疑応答がなされました。

本調査研究会では、今後も引き続き、自営無線通信を取り巻く政策動向や技術動向について調査研究を進めていく予定です。

第 333 回業務委員会を開催

第 333 回業務委員会を開催しました。

- 1 日 時： 2025 年 11 月 12 日（水）15 時 30 分～16 時 35 分
- 2 場所・形態： 当会第 2、3 会議室（Web 会議併用）
- 3 議 題：
 - (1) 第 125 回規格会議の結果について
 - (2) ITU-R WP 5D 第 50 回会合の概要について
 - (3) CEATEC 2025 「5G/6G スペシャルデー II」 の開催報告について
 - (4) CEATEC 2025 での ARIB の出展報告について
 - (5) 台湾「2025 Taiwan SatCom Summit」 参加概要報告について
 - (6) 令和 8 年度予算・税制等要望書について
 - (7) 各社からのトピックス
 - (8) その他

第 49 回調査統計小委員会を開催

第 49 回 調査統計小委員会を開催しました。

- 1 日 時： 2025 年 11 月 13 日（木）16 時 00 分～17 時 10 分
- 2 場所・形態： 当会第 2 会議室（Web 会議併用）
- 3 議 題：
 - (1) 電波産業年鑑 2025 の発行について
 - (2) その他

ARIB 内会合（11 月 17 日～11 月 21 日）予定

11 月 19 日（水）：第 13 回 NICT と ARIB の連携・協力推進に関する連絡会 NICT 本部
11 月 20 日（木）：第 217 回 ARIB 電波利用セミナー オンラインセミナー

国際会合（11 月 17 日～11 月 21 日）予定

11 月 19 日（水）～11 月 28 日（金）：ITU-R WP5A（ジュネーブ） Web 会議併用

デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討会
衛星放送ワーキンググループ 第二次取りまとめ（案）に関する意見募集
【令和7年11月13日発表】

総務省は、令和5年11月から「デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討会 衛星放送ワーキンググループ」を開催し、衛星放送に係るインフラコストの低減、右旋帯域の有効利用、4K衛星放送・4Kコンテンツへの取組等について検討を行い、令和6年10月に「デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討会 衛星放送ワーキンググループ 取りまとめ」として公表しました。

その後、「4K・8K推進のためのロードマップ」(2015年7月公表)が射程としていた2025年を迎えたことも踏まえ、令和7年7月から会合を再開し、この10年の視聴環境の変化を踏まえつつ、今後4Kのコンテンツの普及推進等について検討を重ねてきました。

今般、同ワーキンググループにおいて、「デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討会 衛星放送ワーキンググループ 第二次取りまとめ（案）」が示され、令和7年11月14日（金）から令和7年12月3日（水）までの間、意見募集を行っています。

詳細については[【令和7年11月13日の総務省報道資料】](#)をご覧下さい。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp